

STOP温暖化アクションキャンペーン実行委員会
設立趣意書

近年世界各地で顕著になっている地球温暖化を食い止めるためには、まず世界の先進国が1997年に京都会議で約束した二酸化炭素等の排出削減目標を確実に達成することが必要です。しかし、目標の達成期間(2008年～2012年)が目前に迫っているものの、日本からの二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量は依然、増大を続けています¹。そしてその原因の約半分は、私たちの家庭生活に関連する排出量の増大です。私たち国民・県民一人ひとりがこの現実を認識し、自らの暮らしの中でアクションを起こすことが、地球温暖化防止のために極めて重要です。

本年3月、静岡県は地球温暖化対策地域推進計画を全面改訂し、新たに「STOP温暖化しずおか行動計画」を策定しました。この計画では、2010年までに二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量を12%削減(基準年度比²)することを目標に掲げ、この目標を達成するために「県民運動」を展開していくことを提起しています。全国と同様に静岡県内でも家庭生活に関連する排出量が近年大幅に増大していることから、この「県民運動」の必要性は極めて高いといえます。

私たちは、上記のような認識に立ち、県民一人ひとりが地球温暖化防止に向けた行動を起こすことをサポートするために「STOP温暖化アクションキャンペーン」を実施すべく、この実行委員会を結成しました。このキャンペーンでは、すべての県民が地球温暖化防止に向けた様々なアクションに、気軽に参加していただくことができるような「仕組み」や「場」をつくっていきます。また、多様な広報戦略を通して、県内で様々なアクションがはじまり広がっていることを一つの「形」や「動き」として可視化することによって、県民の興味・関心を継続的に喚起し、地球温暖化防止活動に向けた「雰囲気」を県下に創り出していくます。

ただ、キャンペーンの主役は、この実行委員会ではなく、県民の皆様です。実行委員会では、このキャンペーンに参加して県下各地で地球温暖化防止のためのアクションを起こしていただけるグループを「アクション・チーム」として県内に広く募集します。魅力的でユニークなアクションを企画していただき、実行委員会に登録してください。私たちは、県民の皆様のアクションを様々な形でサポートいたします。

このキャンペーンは今年度だけの一過性のものではなく、今後長く続け、進化・成長させていくべきものと、わたしたちは考えております。今年はキック・オフの年です。一人でも多くの県民の皆様がこのキャンペーンにご参加くださるよう、心より願う次第であります。

平成18年6月1日
STOP温暖化アクションキャンペーン実行委員会

1 温室効果ガス排出量は、全国で基準年度比8.0%増(2004年度)。

静岡県で約2.9%増(2003年度)。

2 基準年度は、二酸化炭素・メタン・一酸化二窒素の排出量については1990年度。

HFC等3ガスについては1995年度。